

松阪市民病院呼吸器内科で治療を受けられた患者様・ご家族様へ

「当院における難治性の非結核性抗酸菌症に対するアミカシン吸入療法の検討」について

(1) 研究の目的

肺 Nontuberculous Mycobacteria (NTM) 症の罹患率は近年一定の割合で漸増傾向にあり、特に肺 Mycobacterium avium complex (MAC) 症は肺 NTM 症の大多数を占め、中高年以降の女性を中心に増加傾向にあります。肺 MAC 症に対する多剤併用抗菌薬内服治療では、長期治療にもかかわらず改善が得られにくい、治癒後の再増悪がおこるなど限界があり、2021 年より保険収載された Amikacin liposomal inhalation suspension (ALIS) 吸入療法の効果が期待されています。一方で ALIS は価格、吸入手技の煩雑さ、有害事象の観点で実臨床における導入について課題も残されています。今回、実臨床での ALIS 吸入療法の導入後の経過を明らかにすることを目的に、当院での ALIS 吸入療法施行患者の後方視的な検討を行いたいと考えます。本研究は難治性の非結核性抗酸菌症と向き合う臨床医や研究者にとって意義ある報告となりうるものです。本研究の結果をもとに日常診療でより良い治療戦略の策定、提案ができればと考えております。

なお、本研究により皆様に新たに生じる御負担は一切なく、また新たに検査を追加することもございません。本研究は、皆様の過去の診療情報を解析することで、同じ疾患に悩む患者様の治療改善のために役立つものと考え実施する所存でございます。何卒、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(2) 研究対象について

当院で 2021 年 7 月から 2024 年 10 月までの間に肺 NTM 症に対して ALIS 吸入療法を導入された方。

(3) 使用する情報

カルテ上の診療記録、検査データ、画像データ等を閲覧し、治療効果や有害事象と関連する項目を調査、集計させていただきます。

(4) プライバシーの保護について

この研究では直接的に個人を特定できるような情報は登録されません。

(5) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。その場合も、個人を特定でき

る情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※この調査対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は、下記連絡先までご連絡ください。その場合でも診療において不利益を被ることは一切ございません。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。申し出いただいた時点ですでに発表された研究についての削除は致しかねます。研究の詳細についてご質問がある場合もお気軽にお問合せください。

【連絡先】

松阪市民病院 呼吸器センター

住所：〒515-8544 三重県松阪市殿町 1550 番地

電話：0598-23-1515（代表）

担当医師：藤浦悠希